

社会福祉法人小百合苑  
令和2年度事業計画書

## 小百合苑事業計画

**所在地** 大阪府門真市古川町7番3号

**理事長** 大西正隆

**法人理念** 子どもの最善の利益を考える 誇りと責任を持って真心保育を実践する  
子どもの成長発達を支える 保育を通して福祉に邁進する  
子育てに関わる社会的役割を果たす

**法人事業** 第二種社会福祉事業

- イ) 放課後児童健全育成事業 門真市立古川橋小学校放課後児童クラブ
- ロ) 一時預かり保育事業 古川園 柳町園
- ハ) 養育支援訪問事業 古川園
- ニ) 幼保連携型認定こども園 古川園 柳町園
- ホ) 小規模保育所 ブリスガーデン

法人の姿勢のあり方を見直し、透明性の高い、地域に受け入れられる法人経営をする  
みんなの「生きる」を支える。社会福祉法人として地域共生社会の実現を考える。

**規程整備等**

- ・就業規則は法改正に沿って変更する 門真市個人情報保護条例に基づいて管理する
- ・働き方改革2年目 労働環境をさらに見直す

**人事異動**

|          | 古川園      | 柳町園      | 古川橋児童クラブ  | ブリスガーデン |
|----------|----------|----------|-----------|---------|
| 採用 R2年4月 | 福井       | 塩川 室原 山口 |           |         |
| 復職       | 久保 大谷 廣内 | 永井       | 廣内(古川園兼務) |         |
| 退職       | 山本(5月)   | 田中       | 阪本        |         |

**職員研修**

- ・法人開催公開子育て講座研修 11/28 日本ファーストコーチ普及協会 北口良平先生
- ・保護者対応の言葉遣いやマナー、分かりやすく明確に伝える力をつける。保育サービスを提供する側、受ける側の価値観や考え方のギャップを意識し対応する。
- ・新任職員の育成に取り組む。

**相談・苦情処理** 各事業所に解決責任者・受付者を置き、虐待防止委員も兼ねる。

|         |                   |                     |                    |                   |
|---------|-------------------|---------------------|--------------------|-------------------|
|         | 古川園               | 古川橋小学校<br>児童クラブ     | 柳町園                | 小規模保育所<br>ブリスガーデン |
| 苦情解決責任者 | 古川園園長大西潤子 副園長藤岡里実 |                     | 柳町園園長大西宏幸 副園長大西佐知子 |                   |
| 苦情受付者   | 主幹保育教諭<br>秋山尚美    | 主任 阿部利香<br>古川園 藤岡里実 | 主幹保育教諭<br>平田玲子     | 施設管理者<br>眞野千恵美    |

- ・苦情解決の体制を保護者に周知する
- ・保護者の意見を各事業所で公表・謝罪等、迅速に丁寧に対応する。アンケート結果を反映する。

### 福利厚生

- ・人材の確保や定着、育成に積極的に取り組み、人を大切にする。働きやすい職場関係の実現を目指す。業務の明確化を図り、意識改革。従事者の立場に立ち、働きやすい労働環境を整える。
- ・健康維持に取り組む。(メンタルヘルス、ワクチン等費用負担)
- ・麻疹・風疹に備える。(抗体検査、予防接種の履歴確認等)
- ・職員健康診断 5/29(金)健診車、10月医療機関に分かれて受診
- ・慰労会 観劇会 職服 合同食事会

### 虐待防止・機関連携

- ・法人職員は児童福祉に関わる職務を自覚し、体罰、懲戒など子どもへの不適切な対応をしない。虐待の防止・早期発見に取り組む
- ・各事業所の虐待防止委員会を中心に虐待に対応できる体制を整え、不適切な養育や虐待が疑われるこどもの早期発見・防止・連携に努める
- ・市各機関・子ども家庭センターと連携し、門真市の抱える子育て事情に対応、努力する。

### 法人内交流

- ・法人内施設交流 職員のスキルアップ、及び、こども達の交流の場を作る

### 危機管理

- ・新型コロナウイルス、麻疹など疫病対策を極める。行政指示により保育を縮小、もしくは休業し、感染拡大の防止に努める
- ・災害・事件発生等の非常時は行政・警察の指示に従い、待機・避難等対処する
- ・浸水想定区域内であることを理解し、非常災害対策計画を見直す 南海トラフ地震に備える
- ・近隣地域の事件発生時はすみやかに防犯対策を取る
- ・事故ゼロ、怪我ゼロ、安全対策の徹底 発生原因究明と対策を講じる。月初めに安全点検

## 乳幼児保育・教育事業 事業計画 古川園・柳町園・ブリスガーデン

### 保育方針

一人ひとりのこどもを大切に、明るい笑顔、優しい言葉をモットーに  
家庭的な雰囲気の中で真心のある保育を実践します

### 保育目標

よく見て、よく聞いて、よく考える子  
心身共に健やかな子 思いやりのある心豊かな子

### 保育計画

子どもの最善の利益を考える  
一人ひとりの個別計画のもとに成長発達を支える  
子どもの立場や思いを理解し、楽しい園生活を保障する  
叱らない 教える保育、喜びを感じる保育の推進  
子どもの人権を守る（いじめ、仲間はずれ、懲戒等はしない、させない）

### 保育サービス 子どもの権利条約を認識し子どもの健やかな成長を目指す

| 年齢   | 認定   | 古川園        | 柳町園        | ブリスガーデン    |
|------|------|------------|------------|------------|
| 1号認定 | 教育時間 | 8:30~14:30 | 9:00~14:00 |            |
| 2号認定 | 短時間  | 8:30~16:30 | 8:30~16:30 | 8:30~16:30 |
| 3号認定 | 標準時間 | 7:00~18:00 | 7:30~18:30 | 7:30~18:30 |
| 開門時間 |      | 7:00       | 7:30       | 7:30       |
| 閉門時間 |      | 19:00      | 20:00      | 18:30      |

- ・ 保育サービス開始 重要事項説明書を説明し、同意を得て保育を開始する
- ・ 認定の時間と申請された保育利用時間の違いを保護者に周知する取り組みをする
- ・ 乳児保育
- ・ 一時保育 6ヶ月以上～就学前 子育て中の家庭・保護者を支援する保育サービス
- ・ 障がい児保育 適切な支援が受けられるよう、障がい・生活のしづらさ、困り感を理解
- ・ 国による幼児教育・保育の無償化制度や門真市独自の制度について対応力を高める
- ・ 門真市の著しい少子化を理解し、市内の就学前施設が共存できるよう配慮しながら、安定した利用者確保に向けて対策を練る。
- ・ 学校施設関係者評価 評価委員を行事や研修に招き、施設の取り組みを理解してもらう。

### 地域貢献事業

- ・ 地域の子育てに関わる社会的役割を果たし、実績を積む。地域貢献支援員研修終了者増員。
- ・ 園庭開放・親子保育・一時保育児の子育て相談・発達相談・こども食堂・地域の虐待児対応
- ・ 親子絵本ふれあい事業・赤ちゃんの駅事業の定着を目指し、園行事への参加を呼びかける

|                      | 古川園   | 柳町園                       | ブリスガーデン              |
|----------------------|---|---------------------------|----------------------|
| 園庭開放<br>育児相談         | 木・土曜日<br>10:00～13:00                        | 水曜日<br>10:30～11:30        | 第2金曜日<br>10:00～10:30 |
| 親子保育<br>身体測定         | 第2木曜<br>10:30～11:30                         | 水曜日年9回<br>10:30～11:30     |                      |
| なかよし広場出張保育           | 5/26 9/2                                    | 11/5 2/18                 |                      |
| こども食堂                | ターゲット型30回<br>土曜日11:30～13:00                 | ユニバーサル型<br>土曜日11:30～12:30 |                      |
| 地域貢献支援員<br>スマイルサポーター | 秋山 松成 平井 富永<br>淡路 倉本 石橋 小長谷<br>寺田 福本 寺馬 田中裕 | 大西佐 平田 橋田<br>古川           | 眞野                   |

#### 職員資質向上

- ・幼稚園免許状更新、処遇加算にむけたキャリアアップ研修の費用を負担し、積極的に支援する。
- ・スマイルサポーター・幼児教育アドバイザー養成講座等研修の充実、保育の質の向上を目指す。
- ・PS(Planning Section)・CS(Customer Satisfaction)・危機管理・保健・食育に分かれてスキルを磨く

#### 保育内容 PS(Planning Section) 子どもの活動・行事他

- ・「生きる力」「社会情動スキル」を伸ばすための保育・教育を考える。
- ・東京オリンピック開催の年。グローバルな視野を持てるよう保育内容に活かす
- ・プログラマーの採用により園内管理ソフト修正や、こども園要録モデル変更とそのつど対応。
- ・乳幼児期の教育施設としてこどもの最善の利益を追求し、保育技術と知識の向上をめざす。
- ・一人一人の子どもの生育歴・心身の発達及び活動の実態に即し、個別計画を立てる。
- ・家庭と共に自己肯定感の向上を目指す。
- ・言う力、聞く力を育てる
- ・要保護児童・加配児童、課題を持つ保護者や地域の家庭について各機関との連携を取り、子どもを取り巻く環境、生活の保障、安全を守る。対応できるスキルを身につける。
- ・環境設定、玩具の特性・あそび方・片付け方、異年齢保育、読み聞かせ方法を研究する
- ・小学校との交流や保育園・幼稚園・小学校連携会議に積極的に参加する
- ・発達相談・門真市巡回指導 巡回指導が定着し、個々の発達に合わせた関わりの手法を学ぶ。

#### CS(Customer Satisfaction) 保護者・連携

- ・クラス、個人懇談を設け保護者の声を聞く、保護者アンケート結果を考慮し計画を立てる。
- ・自由参観期間に給食試食の保護者から、アンケートをとる。

#### 危機管理

- ・大規模災害に備え、保護者への連絡方法・園児受け渡し方法等を整える。帰宅困難時に備え、一泊分を目安に備蓄。非常時は地域の子どもを含めた保育を特化した地域の拠点となる。

- ・震度 5 弱の地震発生時には休園とする。ただし、門真市の震災対応の基準が明示されれば準じて変更する。市の災害対策本部が設置されれば連携し対処する。
- ・災害時や園周辺の事件発生時、その翌日等は子どもの安全を最優先に考え、保育に支障がある時は無理な開園はしない。自宅待機等、保護者に判断を求める
- ・避難訓練 月 1 回 年 1 回二次避難場所移動訓練 古川園/古川橋小学校 柳町園/速見小学校
- ・門真警察 園児交通安全・防犯指導 誘拐・不審者から身を守る訓練 門施錠等
- ・門真消防署 消防車を招き、防災を学ぶ

### 保健 嘱託医等

| 内科         | 歯科                  | 眼科（柳町園のみ）   | 薬剤師  |
|------------|---------------------|-------------|------|
| 堺医院(堺昭彦医師) | 堺デンタルクリニック(佐原起志子医師) | 川上眼科(川上剛医師) | 溝端裕巳 |

- ・感染リスクを理解し、予防策について職員指導をする。継続して肝炎ワクチン接種を続ける。
- ・「保育所における感染症対策ガイドライン 2018」を基に、有症状時の職員の対応を統一。集団生活のため予防は困難だが感染の可能性を下げ、重篤化を防ぐため、衛生に取り組む。感染症流行の兆しがみられた際は園の対応を保護者に周知する。
- ・門真市保育幼稚園課・病児保育室共催の「門真市就学前教育・保育施設等研修会」に参加し、門真市の乳幼児施設の対処法に揃える。
- ・医師の意見書は門真市教育委員会様式使用。様式変更があれば準じる。
- ・ケガ、病気等、緊急事態発生時には保護者との連絡を密にする。かかりつけ医を把握する。
- ・家庭と子どもの健康に関する情報共有に努める
- ・衣類などに汚物が付着した時は、洗わず、微酸性水で殺菌する。
- ・看護師による視力・聴力検査

### 食育

- ・ウオクニ株式会社に給食業務委託 毎月栄養士と給食会議を実施 門真市立保育所の給与目標栄養量を基準に献立作成する。安全な食材選び、こどもが満足する給食を目指す。
- ・アレルギー対応は「保育所におけるアレルギー疾患生活管理指導表」を 6 ヶ月毎及び、変更時に診断書の提出を求める。診断内容をもとに栄養士が除去食献立を作成。除去食配膳は専用トレイ・食器を使用し、調理、担任のチェックを通し、提供直前まで個別ラップ包装する。
- ・誤嚥事故のリスクを見直し、食事中はこどもを見守る
- ・メニューのサンプルを陳列。食育だよりの発行・給食便りにレシピを掲載
- ・朝食抜き 0 作戦実施 小児生活習慣病、偏食、欠食児童をなくすよう家庭と共に取り組む。
- ・アレルギー児童がみんなと同じ給食メニューで食事できる、アレルギーのないメニューの導入
- ・楽しい食育行事・菜園活動を企画する。栽培した野菜でクッキング保育を行う。

### 養成校連携・その他

- ・大阪福祉人材支援センター潜在保育士体験実習・高校生のための保育の職業体験事業等に協力
- ・保育実習生・ボランティア、小中学生職業体験、ソーシャルメディアについて説明する。

古川園事業計画

**所在地** 門真市古川町7-3 (法人本部と同じ)

|         |                   |          |       |                 |                  |  |  |
|---------|-------------------|----------|-------|-----------------|------------------|--|--|
| 園長／大西潤子 |                   | 副園長／藤岡里実 |       |                 | 主幹保育教諭／秋山尚美 松成晋一 |  |  |
| 0才13名   | 小山 朝山 清水 松井 寺馬    | フリー保育教諭  |       | 淡路 福本 大谷 山本(4月) |                  |  |  |
| 1才24名   | 富永 溝井 佐藤 西尾 丸山    | 一時保育     |       | 寺田 富本           |                  |  |  |
| 2才27名   | 平井 久保 横江 福井 田中(裕) | 学童兼任     |       | 阿部 田中優 廣内       |                  |  |  |
| 3才32名   | 江口 福沢 時田          | 早朝延長保育   |       | 田中(美) 二口        |                  |  |  |
| 4才32名   | 倉本 本吉             | 子育て支援員   |       | 羽藤              |                  |  |  |
| 5才32名   | 石橋 小長谷            | 保育補助     |       | 浜野 山口           |                  |  |  |
| 講師      | 体操：小笠原            | 音楽：大崎    | 英語：作田 | 茶道：古川           |                  |  |  |

**保育内容 PS(Planning Section) 子どもの活動他**

|        |   |
|--------|---|
| 0歳ひよこ組 | 心満たされる温かい言葉と笑顔で個々の成長に寄り添い生きる力を育む            |
| 1歳りす組  | 心安らぐ心躍る遊びの中で学べる保育                           |
| 2歳にじ組  | 保育者との安定した関りの中、自己主張や欲求を受容、共感されることにより自己肯定感を育む |
| 3歳ほし組  | 「やってみよう！」を大切に 毎日を元気いっぱい楽しく過ごす               |
| 4歳つき組  | 自分でできることを増やし 新しい挑戦や経験を友達と共に楽しむ保育            |
| 5歳そら組  | 互いの個性を認め合うクラスづくり 自己肯定感が高まるクラスづくり            |
| 一時保育   | 一日笑顔で過ごす 地域の子育てを支える                         |

**研究課題**・異年齢保育の部分的導入を検討する

- ・保育内容をリスクと価値の視点で再考。保護者が選択できるよう保育の説明力をつける。
- ・こどもの健やかな成長にふさわしい教育及び保育のあり方を理解する。
- ・保育の可視化、言語化を研究する。保護者、園外に保育を情報発信し、職員も互いに高め合う。
- ・発達支援 保護者の思いを汲んだ個別支援計画を保育に活かす。12/12 園内研修 卒田卓也氏
- ・自分のことが好きになるよう、自己肯定感を高める関わりを増やす。
- ・こどもの居場所づくりや災害共助から、小学校、自治会等、地域組織とのつながりを深める。
- ・残業を増やさず、年間を通して休憩時間を作るよう、意識改革

**CS(Customer Satisfaction) 行事計画**・園メールのアンケート機能をマスターし災害に備える。

- ・保護者アンケート、回答を保護者に返し、風通しを良くする。

**危機管理**・大津の事故を受け、園周辺の交通危機について再考する

- ・メディアの使い方、管理について、リスクを理解し、職員意識を統一する
- ・防災・避難計画を職員周知し、日々の保育へ反映させる。減災・防災力を高める。

**保健・食育**・誤食・誤投薬の可能性を正しく理解し、最大限の人的配慮をする

- ・初めて食べる食材・分量を警戒し、アナフィラキシー対応を徹底する。
- ・買い出し、調理を楽しむ食べ物屋さんごっこや行事食、外国食等、食への関心を高める

**地域子育て支援**・速見校区福祉委員会・自治会館等の地域子育て広場に出張保育をする。

- ・園庭・ホール開放、2歳児組交流保育等、地域と交流機会を持ち、古川園に親しんでもらう。

**施設整備その他**・車両買い替えを検討する

## 柳町園 事業計画

所在地 大阪府門真市柳町14番10号

**職員体制** 園長1名 副園長1名 主幹保育教諭2名 保育教諭 最低基準による換算数配置  
看護師1名 講師3名 ボランティア

|               |                              |  |                   |         |  |  |        |                      |  |  |  |
|---------------|------------------------------|--|-------------------|---------|--|--|--------|----------------------|--|--|--|
| 園長：大西宏        |                              |  |                   | 副園長：大西佐 |  |  |        | 主幹保育教諭：平田 橋田         |  |  |  |
| 0歳児           | 西田 永里 岩崎 室原 須本               |  |                   |         |  |  | 1歳児    | 芝 古川 山本涼 塩川 山田 上村    |  |  |  |
| 2歳児           | 藤村 川上 馬場 山本琴 北井 山之内 丸尾       |  |                   |         |  |  | 一時     | 丸元                   |  |  |  |
| 幼児            | 京本 奈良 池上 千代田 藤川 山口 前川 大西貴 永井 |  |                   |         |  |  |        |                      |  |  |  |
| フリー・延長・子育て支援員 |                              |  | 島田 上野 本田 岩永 清住 佐伯 |         |  |  |        |                      |  |  |  |
| 看護師           | 大橋                           |  |                   |         |  |  | 事務兼務   | 安藤 黒田                |  |  |  |
| 嘱託医           | 堺医院 大西歯科 川上眼科                |  |                   |         |  |  | 給食業務委託 | ウオクニ株式会社             |  |  |  |
| 学校薬剤師         | 溝端裕己                         |  |                   |         |  |  | 巡回相談   | 門真市立発達支援センター 金納      |  |  |  |
| お話会           | 門真市立図書館ボランティア                |  |                   |         |  |  | 講師     | 徳井(体操) 古川(茶道) 吉田(正課) |  |  |  |

### 保育サービスの変更点

- ・捕食費の保護者徴収を行わないが、年に8回弁当日を作り保護者に協力をお願いする

### 少子化対策

- ・園児獲得を目標に、SNSを含めた情報発信と見学の受け入れで柳町園の社会化に努める

### 保育内容 PS(Planning Section) 子どもの活動他

- ・柳町園の保育の質を向上する為、「やなぎスタイル」を全職員が向上心を持って確立していく。
- ・原点回帰して研究テーマを「発達を知り、子どもを知る」とし、0～5歳の子どもたちに発達に沿ったふさわしい素材、食器、道具、おもちゃ等を研究する。大学や企業などと協力して、子どもにふさわしいものを手作りで作り、それが商品化されるまでを目指す1年とする
- ・異年齢保育では、分野別の遊びに保育者のアプローチと理解を深くして展開を期待する
- ・乳児少人数担当制を実践しグループ保育とならない主体性を育む個別対応の在り方を考える

### CS(Customer Satisfaction)行事計画

- ・講師を招いて園内職員研修会、および園児や地域の子育て家庭と共に楽しめる行事を企画する
- ・昨年行った異年齢の行事への取り組みを、反省点を踏まえより良い形にできるようにする

**食育** アレルギー疾患生活管理指導表と除去診断表を使用し、誤食や誤配の安全対策の強化をする。

**保健** 内科検診(年2回)、歯科検診(年1回)、眼科検診(年1回)、発育測定(月1回)、視力検査(年2回)、尿検査(1回)。インフルエンザや感染症等の対策。看護師からの月1回保健だよりによる健康に関する知識を家庭に周知する。

### 地域子育て支援

- ・園庭開放日を毎週水曜日と土曜日(隔週)、地域交流会を毎月第1水曜日に行う
- ・親子の交流の機会を作り、いつでも何かあったら声がかかりやすい関係性と状況を作っていく

**施設整備** ・将来に備えて、施設整備修繕の積み立てを継続

- ・更に子ども達が自然に触れ活動が豊かになるよう園庭の環境整備と、室内遊具の購入をする

**その他** ・キャリアパス研修への参加 ・ブリスガーデンとの連携及び1号受入れ

- ・働き方の改革。意識改革。業務の明確化を図り、休憩時間の確保と残業時間の削減につとめる



柳町園ブリスガーデン 所在地 大阪府門真市幸福町 4-22-3F

**職員体制** 管理者：眞野千恵美 保育士5名 最低基準による換算数配置

|     |                   |        |          |
|-----|-------------------|--------|----------|
| 保育士 | 高見 杉山 森川 平尾 三戸 山平 | 育児休暇   | 高見 (6月)  |
| 嘱託医 | 堺医院 堤デンタルクリニック    | 給食業務委託 | ウオクニ株式会社 |

#### 少子化対策

- ・門真市内の0歳児が減少する中で、積極的に園の情報を発信して園児募集につながる行動をし、保護者から子どもが2歳まではブリスガーデンに入園したいと思われる乳児保育の専門性が高い施設を目指す

#### 保育内容 PS(Planning Section) 子どもの活動他

- ・開園より大幅な人員入れ替えなく3年目迎える。狭い空間の中で同じスタッフがストレスを互いに与えない、感じさせない関係性を保ちながら、連携共創して丁寧な保育を行う。
- ・「落ち着いた保育」をテーマに乳児期にふさわしい人的環境を研究し実践する。保育士の配慮やかかわりを子どもの生活場面と連動させあらゆる角度から研究し、研修報告会を開いて開園からの研究成果を発表する。
- ・少人数ならではの保育である個別配慮と個別対応を充実させる。チーム保育を行わない。
- ・0から2歳児12名の異年齢保育の中で、少人数担当制の配慮と関わりが年齢と発達に合わせて段階的になるように職員間の連携と保育の共有をする。
- ・戸外遊びの確保を行うとともに、気温の高い夏における遊びをどのように過ごすか考える

#### CS(Customer Satisfaction) 行事計画

- ・園児や地域の子育て家庭と共に楽しめる行事を企画
- ・親子遠足や観劇などの保護者も含めて、小規模・乳児ならではの楽しい行事を新たに企画する

#### 食育

- ・一年を通して担当制による丁寧な個別のかかわりを実施する
- ・アレルギー疾患生活管理指導表と除去診断表を使用し、誤食や誤配の安全対策の強化をする。

#### 保健

- ・内科検診(年2回)、歯科検診(年1回)、発育測定(月1回)

#### 地域子育て支援

- ・月1回親子の交流の機会を作り、いつでも何かあったら声がかかりやすい関係性と状況を作る

#### 施設整備

- ・発達にあった室内玩具や粗大遊び遊具、室内に響く音を吸収するマットや天蓋の購入

#### その他

- ・キャリアパス研修参加等で人材育成を行い、学生が入職したいと思う園づくりをする
- ・保育の質を上げるとともに、情報発信によってブリスガーデンを地域の保護者に社会化する
- ・働き方の改革。意識改革。業務の明確化を図り、休憩時間の確保と残業時間の削減につとめる

## 青少年健全育成事業 古川橋小学校放課後児童クラブ

**設置目標** 児童に適切な遊びと生活の場を整え、異なった学年による児童の集団活動を推進することにより、放課後における児童の健全育成を図る

### クラブ方針

- ・子ども達が楽しいと思える時間と場所を用意する。
- ・職員が丁寧に学習指導する。静かな落ち着いた雰囲気の中で子どものあそびと基礎学力を補う

|               |                           |
|---------------|---------------------------|
| 所在地           | 門真市御堂町 18 番 9 号           |
| 定員・クラブ数・最大受入数 | 80 名・2 クラブ・158 名          |
| 4 月入会者 要配慮児   | 見込み数 約 100 名 ・ 10 名       |
| 主任 / 副主任児童支援員 | 阿部利香 田中優 / 彦坂美登里 野口美千代    |
| 大阪府認定放課後児童支援員 | 阿部 田中 那須 野口 宮地            |
| 児童支援員 / 補助員   | 彦坂 松原 蓑島 柏原 喜田 三浦 廣内 / 前川 |

### 事業内容

- ・2019～2021 年度の委託契約を受け、事業継続 13 年目。
- ・小学校授業日の午前中は阿部・田中・廣内は古川園で勤務する

### クラブ内容・活動・行事

- ・1・2 年生在籍増加や、19 時までの延長保育の契約家庭が増え、職員のシフト編成に課題がある。保護者対応スキルを高め、職員間の報告、連携ができるよう体制を作り直す。
- ・3 月中旬に入会者確定 配慮児の把握ができず、人数確定後では職員採用が間に合わない。
- ・こどもの人権を尊敬の対象として見る。こどもの人権を守る大人がいる
- ・全校生徒 240 名の小規模校に最大受入数 158 名。支援学級入級者の多くが在籍する。支援担任、行政・放課後等デイサービスと共に課題のある家庭を支えるが、配慮児の急な人数変更による、雇用契約変更や委託料減収など事業運営の難しさがある。
- ・こども主体の活動ができるよう、行事企画や長期休暇のスケジュール等、こども達と共に作る。
- ・保健福祉センター内の放課後等デイサービスとの交流会。それぞれの考え方を尊重し『ともに生きる力』を培う。障害のある学童期の子どもとの交流で、思いやりや助け合いの心、協力や我慢する力を学ぶ。人間関係を深め、地域の仲間として、友情の輪を広げることを目的とする。

### 食育・保健

- ・アレルギー児のおやつ提供は必ず二人で対応、確認を徹底。エピペン、救急車通報訓練。
- ・感染症予防を徹底し、蔓延を阻止。門真市要綱のもと学級閉鎖対象児はクラブ参加させない。
- ・温かな食事を大勢で囲む体験が持てるよう手作りおやつや食事に力を入れる

### 危機管理・苦情

- ・災害や不審者情報など緊急事態発生時の連絡ツールとして『よいこネット』の登録を徹底する。
- ・下校方法の把握を徹底(学校集団・児童クラブ集団・個別迎え) 校区を把握し、緊急時に備える。
- ・4・9・1 月避難訓練 避難経路の確認 不審者情報が入れば、学校と連携し付き添い下校。
- ・大規模災害に備え、避難所開設時の児童クラブ室の使い方を検討する
- ・ケガ、病気等、緊急事態発生時には保護者との連絡を密にし、市役所へ報告する。